

「パートナーシップ構築宣言」

当金庫は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を越えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

- a. 地域における共存共栄モデルの浸透に向けて、取引先や顧客への周知・啓発を行うとともに、規模・系列・Tier・地域を超えた企業間の連携が促進されるよう支援を行います。
- b. 目利き力向上による「事業性評価」の取組みを推進し、経営改善、事業承継、M&A、BCP(事業継続計画)策定等の支援を行うとともに、地域におけるネットワークを活かしたマッチング機能を発揮して、経営人材確保支援や地域における連携促進の支援を進めます。
- c. 事業性評価を通じて、価格競争を強いられるTier 2以下の企業を、独自性ある技術でマーケティングや開発設計の領域に進出できる企業へと育成支援します。

2. その他

- ・ 取引先とのパートナーシップの構築に加え、SDGs等の社会的課題の解決に向けた取組みを実践し、地域経済の発展に貢献していきます。

2021年11月1日

株式会社商工組合中央金庫

代表取締役社長 関根 正裕